



## 今年度の富士山学習を振り返って



2月19日(火)に、本年度最後の研究会(富士山学習研究会)が行われ、主に次の2つの内容で話し合いが進められました。

### \*1 研修① プログラムの紹介

講師 富士山科学研究所 三浦和朝先生・小俣欽司先生

講師 富士山世界遺産センター 梶原壮史先生

### \*2 今年度の反省【・富士山学習研究会・教育センター事業】

\*1について 本年度さらに富士山学習において富士山科学研究所との連携による授業が多くの学校で行われました。しかし、「富士山が文化遺産であること」に関わる授業は不十分であるという課題が明らかになっているため、今回は富士山世界遺産センターのプログラムの紹介もしていただきました。両施設ともに小学校低学年から中学生まで利用できるものが用意され、施設内での学習にとどまらず各学校への出前授業も行っています。なお、相談しながら学校の要望に応じた授業も行うことができるということです。富士山学習の充実には専門機関との連携はとても有効であり、さらなる活用を進めていきたいものです。



\*2の富士山学習について 4年社会科「ほりぬきがひらいた未来」が昨年度まとめられた指導案・ワークシート・評価をもとに各学校で実践され、本年度より体験学習プログラムの1つとしても実施されたことは大きな成果でした。また、各学校で実践されている様々な取組も充実されてきており富士山学習が確実に進められています。今後の取組として、富士山アンケートで課題として挙げた「富士山は文化遺産であること」「構成資産としての認知度」について、富士山学習の年間指導計画に盛り込むこと(今年度中に取り組む)やそれに関する授業の実践、実践の共有化などが確認されました。

教育センター事業については、設置条例にしたがって、8項目の事業を展開してきました。今年度は、学校の多忙化改善のため、研修を改定しました。来年度以降の研修の在り方については、各校の実態に合わせて行っていく中で、必要に応じた研修をセンターとして検討していきたいと思えます。

### ●富士山学習の継続研究

- ・文化遺産に関わる富士山学習の授業開発と実践
- ・管外視察研修(静岡県側の構成資産等の学習)
- ・臨地研修(富士山学習に関わる担任も含めて)
- ・富士山科学研究所・富士山世界遺産センター等との連携(小・中理科等)



### 来年度に向けての課題

研究員の先生方のご協力のもと、無事、5回の研究会を終えることができました。1年間ありがとうございました。なお、出されたたくさんの貴重なご意見につきましては、新年度の研究会で検討し、実施していきたいと思えます。

(裏面に続く)

## 「平成31年度 富士河口湖町 富士山学習全体計画 年間指導計画」配布

平成31年度の富士山学習全体計画・年間指導計画を各学校、関係機関等に配布いたします。富士山学習は、平成24年度に新規事業として立ち上げられ、平成25年度から、各校で地域の実情や児童の発達段階に合わせ、関連機関と連携しつつ富士山学習が実施されてきました。体系的な学びにより、郷土に誇りをもち、富士山を愛する子どもの育成を富士山学習の目標に掲げ、その歩みは着実に進められています。今回は、富士山アンケートから見えてきた「富士山は文化遺産であることや構成資産の認知度が低い」などの課題を受けて、見直しを行いました。更なる富士山学習の充実・発展に寄与するものと思います。

富士山は当初、世界自然遺産として登録を目指したが、ゴミの不法投棄などによる環境悪化や開発により本来の自然が保たれていないなどの理由で、文化遺産登録を目指す方針に転換した。対象となった山頂の信仰遺跡群や富士五湖などの「構成資産」は25件。正式名称は「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」です。

### 「富士山学習資料を整理中です」

今まで富士山学習を進める中で町教育センターある資料を整理している所です。その一部を掲載しました。今後の取組みとして、①初期のものは印刷された紙ベースのものなので、元データを収集していく。②各学校の優れた実践資料を収集していく。③センターに蓄積された資料を共有化し、さらに充実した実践ができるようにしていく。と考えています。各校、先生方で提供できる資料がありましたらお知らせください。また、必要な資料がございましたらお問い合わせください。

No	大分類	小分類	資料の分類	学年	タイトル	主な内容	授業者、資料提供者	資料形態	備考
1	文化遺産	民俗（生活）	授業案	6年	江戸時代の町人文化	「富嶽三十六景」から江戸時代の生活を読み解く	船津小 原田孝雄	紙	
2	自然	環境	授業案	6年	富士山と人と環境と	環境をキーワードとして、富士山全般について知る授業	富士山研山口輝彦 小立小 小河原徳博	紙	
3	文化遺産	信仰・富士講・御師	授業案	5・6年	信仰の対象 富士山	信仰の対象としての富士山	小立小 小山博史	紙	
7	富士山と生活		授業案	4年	まちをひらく	河口湖新倉掘抜のその後について水害を防ぐ取組の現代まで	西浜小 藤巻桂吾	紙	
11	その他	絵画	授業補足資料	高学年以上	富士山を描く	富士山を立体ととらえ形と色に注意を払い描く	河口小校長 渡辺信	紙	
17	自然	地形	授業補足資料	6年	大地のつくりと変化	富士山の成り立ち、歴史 噴火による大地の変化。災害と備え	富士山科学研究所 勝山小6年授業	紙	
18	自然		一般資料		富士山科学研究所教育プログラム	富士山科学研究所教育プログラムの紹介	富士山科学研究所	紙	
19	富士山と生活	歴史	授業案	4年	「ほりぬきがひらいた未来」指導案+授業記録H29	新倉掘抜を開発した先人の働きや新倉掘抜が地域の手に果たした役割について考える。+授業記録	H29年度富士山学習研究会作成 河口小 下山三絵	文書データ	富士山科学研究所との連携授業
20	富士山と生活	歴史	授業補足資料	4年	新プログラム案改メモ付教師用10.01	「ほりぬきがひらいた未来」の授業用ワークシート。答え	富士山学習研究会	文書データ	国土地理院地図使用認可申請済み
23	富士山と生活	歴史	授業補足資料	4年	新倉掘抜(伊東市池地区) H29	掘抜工事の技術者が伊東市池地区用水路工事にかかわった記録((PP)	西浜小 藤巻桂吾	パワーポイント	
25	文化遺産	産業	一般資料	4年以上	大石発電所	100年ほど前に大石地区に発電所があった	生涯学習課 広報	紙	
28	防災	水害、大雪、山津波	授業補足資料	4～6年 中学	15気象・災害	過去の水害、大雪、西湖山津波等の画像	生涯学習課杉本悠樹 役場（地域防災課）	画像データ	
29	防災	水害	授業補足資料	4～6年 中学	西湖増水被害について	平成3年の大雨による西湖増水に関する新聞記事	役場（地域防災課）	紙	
31	自然	動物	授業案	1.2年	富士山に住む動・植物	富士山に住む動物や植物についての学習の略案	西浜小 上野真実、 藤巻桂吾	文書データ	富士山科学研究所出前授業
32	防災		授業案	中学3年	現代社会の見方や考え方（社会科公民）	勝山小中が避難所になった場合の対応について考える	勝山中 村松 孟	文書データ	